

# 能 あそび

有斐斎弘道館 連続講座

舞、声、座敷、庭  
江戸時代の学び舎で感じる能

全4回

演目・演出の  
詳しい説明も!

2024年

4/26

独吟「源氏供養クセ」  
素謡「葵上」

6/28

能作  
能を作ってみよう!

8/30

独演仕舞十番

12/13

能劇「自然居士」



ちういゆう

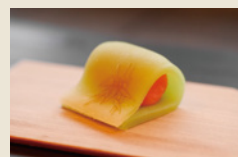
講師  
林宗一郎

林喜右衛門家十四世当主  
能楽師シテ方観世流職分

会場 有斐斎弘道館 または オンライン配信 | 開催時間 18:30~20:00 (18:00~18:30 会場参加は呈茶あり)

参加費	会場参加	4回一括(菓子付) 30,000円
		4回一括(菓子、アーカイブ動画付) 34,000円
		各回 4/26 6,000円   6/28 8,000円   8/30 10,000円   12/13 10,000円
	オンライン配信	各回 2,000円 (アーカイブ動画付)

\*金額は税込です。



申し込み・問い合わせ先 TEL 075-441-6662 E-mail info@kodo-kan.com  
<https://kodo-kan.com/classes/nohasobi2024/>



江戸時代に全国から門弟を三千人集めた学問所「弘道館」で、江戸時代から続く京観世林家十四世・林宗一郎が、能楽を全方位から解剖し、新たな解釈をお伝えします。  
ご来場のみなさまと一緒に、未来の能を展望し、作り上げることができればと考えています。



「あそび」とは、ある種の試みでもあります。

江戸時代の豊かな「知」に学びながら、学問所ならではの能楽を「あそび」ます。

たとえば、能舞台上で常にしているもの・ことを、座敷で展開するとすれば、どうなるのか――。

定番となっている上演形式に、「新たな形」はないのか――。

能楽の歴史に新たな1ページが開かれるかもしれません。

六百年の歴史を伝える能楽師の新たな挑戦と、伝統的な建物を未来へつなぐ有斐斎弘道館の挑戦に、ぜひともご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。

講師  
**林 宗一郎**

京観世五軒家のうち、唯一残る林喜右衛門家十四世当主、能楽師シテ方観世流職分。重要無形文化財保持者（総合認定）。京都府文化奨励賞受賞。  
3歳で鞍馬天狗の花見役にて初舞台。オペラ歌手や歌舞伎役者と共演するなど、様々な分野で能楽の魅力を伝えている。

講座のポイント

- 講師が演目や演出についての詳しい解説を行います。
- 座敷ならではの近い距離で楽しめます。

- 呈茶をいたします。演目のテーマにあわせてお菓子をいただきます。

能楽師から  
シテ方から  
楽しめる

素謡  
独吟「源氏供養クセ」  
4/26  
2024年  
金

素謡とは、舞や囃子を伴わない、謡だけの上演形式です。江戸時代、「能」は誰でも観られるわけではありませんでした。その代わり、「謡」は嗜むことができるものとして、広く楽しまれました。京都では、毎日どこかで素謡を聴くことができました。江戸時代の「楽しみ」を味わってみましょう。

シテ 林 宗一郎      ワキ      味方 團  
ツレ 松野 浩行      ワキツレ 樹下 千慧

能作  
能を作ってみよう！  
6/28  
2024年  
金

能の物語を実際に作ってみませんか。演出も考えて90分で上演にまでこぎつけるという、学問所ならではの試みです。ワークショップ形式で行います。能がはじめてという方も是非ご参加ください。参加することで舞台の見方が変わるかもしれません。

講師 林 宗一郎      樹下 千慧  
松野 浩行      有松 遼一

独演仕舞十番  
8/30  
2024年  
金

「夕顔」・「半蔀」・「須磨源氏」・「玉鬘」・「浮舟」  
「賀茂」・「経正」・「源氏供養」・「富士太鼓」・「国栖」  
仕舞とは、能一曲の中でも、面白い、また動きのある「見せ場」のみを取り出し、紋付袴の姿で舞う形式です。  
「能あそび」では、一人でいちどに十番を舞うという、これまでにない試みを続けています。一人で十曲をいかに演じ分け、表現するのでしょうか。座敷ならではの、間近に見る仕舞をたっぷりとお楽しみください。

シテ 林 宗一郎      地謡      味方 團  
田茂井廣道  
河村浩太郎  
樹下 千慧

能劇「自然居士」  
12/13  
2024年  
金

「能あそび」では「座敷で演じる能」にこだわり、試行錯誤を続けてきました。無駄を削ぎ落とした芸能と言われる能楽を、さらに削ぎ落として、まるでデッサン画のような演出はできないか。あえて情報を削ることによって、能の骨格を浮かび上がらせませう。女の子を助けるスーパーヒーロー自然居士の奮闘劇をお楽しみください。

シテ 林 宗一郎      アイ 茂山 逸平  
子方 樹下 應介      地謡 田茂井廣道  
後見 樹下 千慧      松野 浩行  
ワキ 有松 遼一      河村浩太郎  
ワキツレ 岡 充

有斐斎 弘道館  
YUHEISAI KODOUKAN

有斐斎弘道館（ゆうひさいこうどうかん）は、江戸時代を代表する儒者、皆川淇園（みながわきえん/1734~1807）の学問所「弘道館」址に建つ文化的建造物を保存しつつ、江戸時代の教養文化を楽しみながら考え、広めていくための活動を行っています。

寄附のお願い

有斐斎弘道館では、貴重な文化資産を次世代に引き継ぐために、ひとりでも多くの方々にご賛同、ご協力をお願いしております。ご寄付について詳しくはウェブサイトをご覧ください。

